

広報



# ごよがわら

発行所

五所川原市役所

460号

昭和54年12月1日

印刷 西北印刷

市の人口

52,722人

男 25,598人

女 27,124人

世帯数 14,393

(昭和54年11月1日現在) 住民基本台帳から



## 業績たたえ文化奨励賞

5団体と28人が受賞

市の54年度の文化奨励賞の表彰式は、11月17日午後1時30分から市民文化会館で行われ、全日本合唱コンクール県大会金賞の五所川原合唱団

をはじめ五団体（20人）、個人28人が表彰されました。

〔関連記事2、3面〕



# 南小、五小、野里小に特別賞

(版 画) (緑の少年団)

表彰式では、高橋民一市教育委員長が、「皆さんの業績は、市の文化振興に大きく貢献しました」とあいさつ、一人一人に賞状と記念のメダルやタテを手渡しました。

このあと、竹内収入役が、「さらに研さんを積み今後とも立派な成果をあげて下さい」と祝辞を述べました。

受賞者を代表して松野木小六年の横嶋美由起さんが、「これからもがんばります」とお礼の言葉を述べました。

- 今年度は、ユネスコ世界大会に版画を出品した南小、全国版画カレンダーコンクールで特賞に輝いた五小、全国緑の少年団活動発表会で優秀団体に選ばれた野里小緑の少年団の三団体に特別賞が贈られています。
- 五回目の受賞を記録した一団、三個人にも記念品が贈られました。
- 受賞者は次のとおりです。
- ▽個人▽書道の部 佐々木伸子、中川伸吾、横嶋美由起、長内里美、斎藤千賀子(以上松野木小)
  - ▽作文の部 白戸宏(二七ツ館小)、前田栄子、尾野摩哉(以上五三中)
  - ▽珠算の部 山本葉子(南小) 木村愛子(飯詰中)
  - 山口美智代、上見真由美、和田千穂子、阿部えつ子、中谷博美、太田恵美子(以上木造高) 中谷智津子(五商高)
  - ▽ピアノの部 一戸秋香(五一中) 一戸真木(五高)
  - ▽短歌の部 関喜代栄(五所川原短歌会) 大沢良治、蝦名麗子(以上アスナロ短歌会)
  - ▽俳句の部 敦賀喜久蔵(五所川原俳句会)
  - ▽川柳の部 菊池富美雄(川柳岩木吟社)
  - ▽版画の部 木村智枝美(五小)
  - ▽囲碁の部 石川絃(五所川原碁会) 鎌田清晶(五高)
  - ▽絵画の部 千葉輝美(五小) (敬称略)
  - ▽団体▽木造高校珠算部、中谷博美ほか四人(県珠算競技大会団体優勝)
  - ▽五所川原高校音楽部、一戸和久ほか八十三人(全日本合唱コンクール県大会金賞)
  - ▽五所川原高校女声合唱団、佐々木貞直ほか五十九

## 財政状況 54年度 上半期から

(昭和54年度) 一般会計歳入歳出予算執行状況

(昭和54年9月30日現在)

地方自治法第二四三条の三第一項および五所川原市「財政状況」の公表に関する条例第二条の規定により、昭和五十四年九月三十日現在における財政状況を公表します。

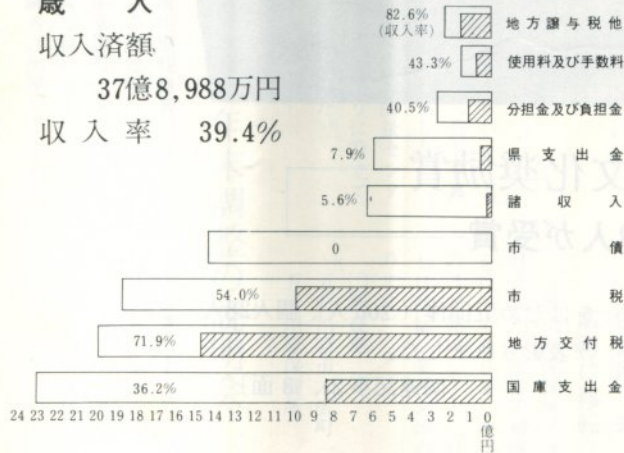
昭和五十四年十一月三十日

五所川原市長 寺田 秋夫

歳入 収入済額

37億8,988万円

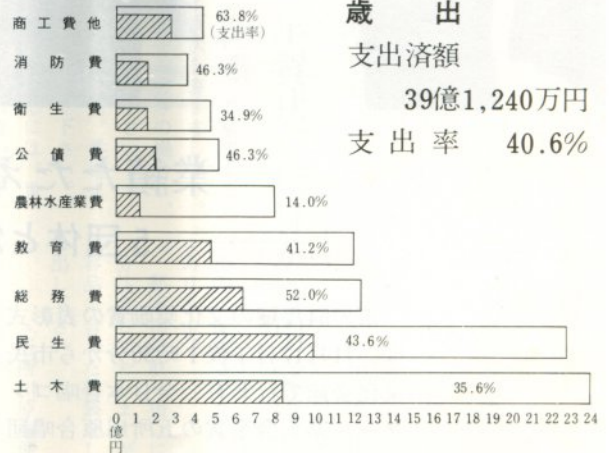
収入率 39.4%



歳出 支出済額

39億1,240万円

支出率 40.6%





**農業者の  
転職訓練**  
縮切りは十五日です  
農業従事者を対象とした  
型枠大工の転職訓練の募集  
縮切りは、十二月十五日(土)  
です。  
詳しくは、十一月一日付  
広報ごしょがわら(六面)  
に掲載されており、ますので  
ご参照下さい。  
選考は、十二月十八日(火)  
午前十時から市中央公民館  
で行います。



人(全日本合唱コンクール  
県大会銀賞)  
▽五所川原合唱団・坂本  
菊枝ほか四十七人(全日本  
合唱コンクール県大会金賞)  
▽飯詰中学校・坂本十一  
ほか二人(県総合珠算大会  
対抗リレー第二部第一位)  
□特別賞 南小学校、五  
所川原小学校(以上版画部  
門)野里小学校緑の少年団  
□五回受賞者 五所川原  
合唱団、中谷博美、太田恵  
美子(以上木高・珠算)中  
谷智津子(五商高・同)

## 新年 名刺交換会

◇とき 昭和55年1月1日午前11時から

◇ところ 市民文化会館

◇会費 1,200円。(申し込みと同  
時に納入して下さい。)

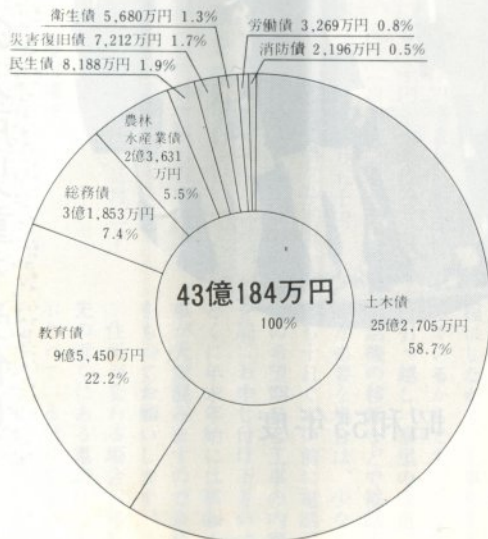
◇申込み締切り 12月20日(木)まで。

◇申込み先 市総務課,五所川原商工会議所

# 五所川原市の

## 一般会計現債高

(昭和54年9月30日現在)



## 特別会計の執行状況

(昭和54年9月30日現在)

### 国民健康保険事業勘定

予算額	収入率	支出率
20億1,892万円	40.3%	34.9%

### 長者森平和公園造成事業

予算額	収入率	支出率
1,535万円	25.3%	68.4%

### 市立高等看護学院

予算額	収入率	支出率
3,290万円	2.9%	41.1%



# ご協力下さい

## 障害にならないように

### 路上駐車はしないで

除雪作業は、交通の少ない時間帯に行うため、夜間や早朝の作業が多く、雪、地吹雪中の作業のため視界が悪く非常に危険です。

### 除雪中、二十メートル以内は危険

除雪車は、重機械であり前方でも十メートル以内に入ると死角になります。雪のなか

### 除雪は「右側走行」も

に入っている砕石、木材、ガラスなどが飛散することもありますので、二十メートル以内に近寄らないで下さい。

風向、道路、雪提条件で右側を走行しながら除雪する場合もありますので、車は徐行して下さい。除雪機械は作業中必ず「黄色回転灯」を点灯しております。

除雪作業で、物がこわれたり、ケガ人がでたら直ちに関係機関へ連絡願います。とくに、物がこわれた場合、早急に報告されないと原因究明が困難になり保障の対象外になります。

### 除排雪対策本部設ける

市では、冬期間の交通確保と市民生活の安定を図るため、十二月一日から「除排雪対策本部」を

市の五十四年度の除排雪路線は、県道の協力路線を含めて総延長百六十・七三キロメートル。これを市直

要望等は内線三三二番・三三〇番へ

営と請け負いの八工区に分け、除排雪機械をフル

出動させ生活道路等の確保に全力をあげます。

除排雪に関する要望等は、三道会館二階に受付庶務班(☎5211)番・内線三三二番・三三〇番)を設け受け付けています。

## 保育所(園)の入所児童を受付



昭和55年度



- 受付期間 十二月一日(土)～十二月二十五日(火)まで
- 受付場所 市福祉事務所(申請書用紙は、福祉事務所、各保育所に備えておられます。)
- 対象幼児 生後四カ月以上、就学前までの乳幼児で、家庭での保育ができない次の①～⑥までの事情のある家庭です。
- ①母親が家庭の外で仕事をしているため保育ができない

- ②母親が家庭のなかで家事以外の仕事をしているため保育ができない
- ③母親がいない家庭で保育ができない
- ④母親が出産、病気、心身障害等で保育ができない
- ⑤家庭内に病人、障害者があり、母親が看護にあたるため保育ができない
- ⑥その他、右記以外で保育ができないと認められる家庭
- 添付書類 ④昭和五十四年度の納税通知書(市県

- 民税、固定資産税、国税)
- ②母親が勤めている場合は、就労証明書
- ③母親が出産、病気等の場合は診断書
- 面接 昭和五十五年一月中旬に予定しています。(日時等は追って連絡します。)
- 申し込みに当たっては、特別な場合を除き、地元の保育所(園)を希望するようお願いいたします。
- 保育所(園)の募集定員は次のとおりです。





# 除雪に

除排雪  
作業の

## 路上故障は目印を

雪のなかに車を乗り捨てますと地吹雪、降雪などで埋もり、除雪車が発見できず衝突する危険があります。目印には、赤旗をできるだけ高く立てて下さい。

## 路上に雪を

## 捨てない

除雪は、全部機械力でおこないますので、路側に雪がたまりまます。この雪は、一定量になると運搬、排雪しますので通路などに入った雪は路側に積んでおいて下さい。

## 道路は 広く

私有物件(材木、鋼材)が路上にはみ出しておりますと除雪車が衝突、巻き込みのため重大な事故発生の原因になります。

す。

例えば、歩道に車を乗り入れるため歩車道の境界においている木材、鋼材は積雪状態になると使用されないわけですから冬期間は取り外して下さい。路上でのスキー、スケート、「かまくら」遊びはやらないで下さい。

## 除雪に

## ご協力を

屋根から落とした雪はできるだけ空地などに捨てるようにして下さい。

## みんなで考えよう 冬の省エネルギー



## 保育所(園)と募集定員

所在地	保育所(園)名	定員	所在地	保育所(園)名	定員
柳町	五所川原保育園	120	さつき町	第一さつき保育園	90
飯詰	若葉保育園	60	平和町	さくら保育園	60
鶴ヶ岡	三好保育所	60	新宮団地	新宮団地保育園	60
湊	さかえ保育園	60	下平井町	第二さつき保育園	60
松島町	まつしま団地保育園	120	神山	長橋保育園	60
川山	中川保育所	60		(54.10.1 開園)	
藻川	藻川保育園	60	飯詰	なかたて保育園	60
羽野木沢	七和保育園	60		(55.4.1 開園)	
鎌谷町	かまや保育園	60	みどり町	なおみ保育園	60
梅田	梅田保育園	90		(55.4.1 開園)	
米田	津軽野保育園	90			

母子、寡婦(かふ)家庭で、来年四月高等学校、大学等に進学する方に対し、次の要領で福祉資金の貸し付けを行います。該当する方は申請して下さい。

三万五千元、同(自宅外)四万五千元、同(自宅)四万五千元、同(自宅外)五万五千元、同(自宅)五万五千元、③就学支度資金 小学校二万六千元、中学校三万円、高校(自宅)三万五千元、大学(自宅)四万五千元、同(自宅外)四万五千元、

## 福祉資金の貸し付け

### 申請を受け付け

高専、大学及び各種学校に進学しようとする方、またすでに在学している方  
 福祉資金の種類  
 修学資金 公立(月額)六千元、私立(同)一万八千元  
 修業資金 中卒(自宅)千円  
 貸付の対象者 五十五年度に高等学校、  
 受付場所 市福祉事務所・児童係  
 予約受付期間 十二月一日〜十二月二十日  
 受付場所 市福祉事務所・児童係  
 (☎5221-11番・内線二四三番) (申請用紙あり)

## 電話の移転工事はお早めに

本格的な寒さをひかえ、ストーブへの移転などが急に増え、それにつれて電話の移転工事が多くなっています。

局では、できるだけお客さまの希望にそなうよう努力しておりますが、「いますぐ」「きょう、明日中に」といった急ぎの工事については、希望どおりお伺いできない場合もあります。

これはあらかじめご注文をうけたまわって工日を予約したうえ、その日程にしたがって工事をすすめているからです。

引越、家屋の改造、電話機の移転などで電話工事が必要な場合は、少なくとも十日ぐら前に電話工事の希望期日と工事の内容を局にお申し付け下さい。とくに年末年始には移転工事が大変混みますので余裕をもってお願いします。

住所が変わる場合、移転先の近くにある電話柱に表示されている記号を連絡していただきますと好都合です。

(五所川原電報電話局)



# 年末の交通事故防止運動

## 五所川原市交通事故防止対策本部

期間 12月1日～12月31日

### 運動の重点

- 1 飲酒・暴走運転の追放
- 2 正しい歩行・正しい横断の励行
- 3 交通安全家族会議の推進
- 4 道路の不法使用と路上駐車防止

市内の交通事故死亡者は、今年1月から11月9日まで5人になりました。若者の飲酒・暴走による死者3人、子供とお年寄りの飛び出しによる死者2人となっています。

飲酒・暴走運転は絶対やめ、子供とお年寄りをみかけたらとくに安全運転に気を配って下さい。

「駐車しません  
させません運動」をすすめます

### カンボジア難民 救援金を募集

紛争つづきのカンボジアの人々に、こんどは飢えと病気が襲いかかっています。荒廃した国土の中で、生きる糧を失った人々は、ひたすら救援の手が伸ばされることを待っています。

幼児の死亡率が高く、驚くほど少ない子どもたちでさえ大半は、栄養失調のため目の輝きを失い、髪も変色したままの状態です。赤痢、結核、マラリアがまん延しています。国際赤十字は、「カンボジア救援

を強化しよう」との方針を固め、大がかりな救援活動を計画中です。迅速な、手厚い救援が望まれますので、日本赤十字社は救援金を募っています。ご協力下さい。

□受付期限 十二月二十日

□受付場所 市福祉事務所・日赤係

### 十二月四日「第三一回人権週間」

十二月十日は、「人権デー」です。「人権の共存……互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくろう……」を強調テーマとした、「第三一回人権週間」が十二月四日から十二月十日まで行われます。

○借地、借家、土地、金銭貸借、交通事故問題  
○隣り近所のもめごと、その他

「人権相談所」を開設  
お気軽にご利用下さい。

□とき 十二月十日(月) 午前九時から午後三時まで

□ところ 市内岩木町一丁目、「市老人福祉センター」(☎4249四番)

こんどは  
人権擁護委員へ  
人権が侵されたり、侵されるおそれがあるとき、人権に関する心配ごとは、お近くの人権擁護委員か青森地方法務局五所川原支局へご相談下さい。

□相談事項  
○人権が侵されている場合  
○結婚、離婚、相続など家事問題

### なやみ・心配・困りごとのご相談は 市民相談室をご利用下さい

市庁舎正面玄関から2階にのぼって左側に市民相談室を常時開催しています

- ◆交通事故の問題
- ◆人権に関する問題
- ◆心配ごとの相談
- ◆役所の仕事でわからないこと、改めてほしいこと、離婚や扶養に関する家庭問題

などに、次の専門家がっております。

毎週水曜日は社会福祉協議会相談員 2人  
金曜日は五所川原市人権擁護委員 1人  
毎月第2・4水曜日は県交通事故相談所員 1人  
(場所 市中央公民館)

なお、行政相談委員(坂本甚作氏、成田栄一氏)は随時相談に応じています。  
無料、秘密を守ります。



# 新しい住居表示を実施

だれにもわかりやすく親しみやすいものにつてきました。

## 住居に番号をつける

私たちの住所や事務所、会社などの所在地をわかりやすくするため、市では、今年度から住居表示を行うことになり、すでに新宮地区を対象に具体的な作業に入っています。

## 町と町の境をはっきり

これまでは、私たちが使っている住所の所有関係を明らかにするための財産番号で住所を表わすために使

つてきました。

したがって、町と町の境がはつきりせず、番地によって広いところや狭いところがあるため、同じ番地の家がたくさんあったり、番

## 保留地を公売

駅東部第二地区土地区画整理事業区域内の保留地を次の要領で公売します。

□入札の日時 十二月二十二日(土)午後一時(受付)

□入札の場所 産経会館 四階会議室

□入札に付する保留地の位置及び地積

街区番号	街区符号	面積
二一	一一	四一、八㎡
一〇	一一	三三五、三㎡
一〇	一〇	二九七、三㎡
一一	一〇	二六八、〇㎡
二五	一〇	三八八、二㎡
二六	九	一三六、九㎡

## □入札保証金の積立

入札金額の百分の五以上を入札前に納付する。

詳しいことは市都市計画課(☎⑤)二二一番・内線二二二二へお問い合わせ下さい。



## 由紀子さん

(ガラスのうさぎに主演)

## 市庁舎を訪問

東京大空襲下一人けなげに生きぬく十二歳の少女を描いた「ガラスのうさぎ(橘裕典監督)」に主演した娘名由紀子さん(中学二年「写真」)が、十一月九日、寺田市長をたずね上映のあいさつをしました。

由紀子さんは、毘沙門出身娘名良治さんの長女で、映画の出演はこれが四本目。十一月二十五日、市民文化会館で二回にわたり公開上映され、由紀子さんの熱演に拍手がおくられました。

## 新着図書

### 市立図書館

新聞を斬る	生田 正輝	新籠釣瓶	立川 談志
新青森県地誌	高橋 正雄	青森の子ら	青森作文の会
年輪	千葉 寿夫	桜百首	高木きよ子
出会を作る人生論	加藤日出男	名句入門	永田 耕衣
禅の心	関 雄峰	ママの話	宇野 千代
日本夫婦げんか考	永井 路子	めぐりあい	大原 富枝
時代考証事典	稲垣 史生	草木の精	岡本 好吉
中国の俗諺	田中清一郎	歩く影たち	開高 健
日本人材論	会田 雄次	七次元よりの使者	五井 野正
祭りと芸能の旅	ぎょうせい	食卓のない家	円地 文子
ガン制圧事典	水野 肇	くれなる	渡辺淳一郎
働きざかりの精神医学	平井 富雄	愛のむこう側	朝吹登水子
食品成分表	香川 綾	氷原	津島 祐子
農家の日常料理	斎藤 和子	十二支館	村上 元三
室内インテリア事典	「室内」編集部	児童文学セミナー	佐野美津男
あぶない化粧品	日本消費者連盟	片方の耳飾り	杉本 苑子
津軽の味	芳賀 文子	脳の神話	箱崎 総一

## 乳幼児の健康診査

市では、乳幼児の健康診査と健康相談を次の日程で行います。

該当する赤ちゃんには、受診させるようにして下さい。

□受付時間 午後12時45分から1時30分まで。

□持参するもの 母子健康手帳、パスタオル

現在病気治療中かほかの医療機関で健康診査を受けている乳幼児はご遠慮下さい。

1歳6カ月児に限り歯科衛生指導を行います。

月	年齢	対象	とき	ところ
3	カ月児	昭和54年8月生まれの乳児	12月12日	市中央公民館
6	カ月児	昭和54年5月生まれの乳児	12月18日	〃
1歳6	カ月児	昭和53年6月生まれの幼児	12月25日	〃

## 無料「巡回診療」を実施

北五医師会では、市と五所川原市民保健協議会の協力により、次の日程で「無料巡回診療」を行います。ご家族おそろいで、気軽においで下さい。

当日は、血圧測定も行います。

時間は、いずれも午後一時から二時までです。

□十二月十三日(木) 長富集会所

□十二月十四日(金) 共栄集会所

□十二月十九日(水) 興隆 朝日婦人ホーム





### 甚句保存会がくるみ園を慰問

五所川原甚句保存会(鶴谷初太郎会長、会員三十八人)は十一月九日、市立養護老人ホーム「くるみ園」をたずね、お年寄りたちに会員自慢のノドや踊りを披露し喜ばれました。

この日は、広間に集まったお年寄りたちを前に日頃練習していた花笠踊りや津軽民謡、三味線の曲弾きを次々披露し、「寒さのおり体に気をつけ、元気にお過ごし下さい」と励ましました。

### 一円 献金運動に21万余円

寝たきり老人に配分

市老人クラブ連合会(葛西専造会長)では、恵まれない人々に愛の手を差し述べようと、七月一日から三カ月間、「一円玉献金運動」を行っていましたが、九十七件、二十一万七千三百円の温かい献金が寄せられました。

同連合会では、このほど開いた役員会で、皆さんから寄せられた献金を在宅と施設の寝たきりのお年寄りに配分し、役立ててもらうことを決めました。



### 三中生徒会・2万3千余円を寄付

市立第三中学校生徒会では十一月十七日、教育振興基金に役立てて下さいと、財団法人市教育振興会へ二万三千五百五十九円を寄付しました。

先般開いた三申祭の収益金を贈ったものです。

### 優良 従業員を表彰

□とき 五十五年二月十五日(金)午後二時から

□ところ 産経会館五階ホール

□表彰者の申請

①三十年以上勤続者に日本商工会議所会頭賞

②二十年以上勤続者に東北六県商工会議所連合会長賞の表彰が行われますので一月十日まで商工会議所へ申請して下さい。

③十年以上、五年以上の勤続者及び特別功労者表彰については追って要綱を送付します。

年賀状は、十二月二十日ころまでお出し下さい。

取り扱いは、十二月十五日からです。

十二月十五日(土)、十日

### 年賀状、15日から引受け

六日(日)は、ご家族そろって年賀状を書きましよう。年賀状をお書きの場合は、次の点にご留意下さい。

①住所は、字名、番地まではつきり書いて下さい。

②子供さんあてには、世帯主の氏名も忘れないで下さい。

さい。

③公営住宅、アパート等は、棟番号も書いて下さい。

④郵便番号も住所の一部です。

ご贈答用小包は、十二月十五日ころまでお出し下さい。おそく出されますと、

### マッサージ機2台寄贈

東洋リビング株式会社では十一月十二日、市の福祉事業に役立てて下さいと、高級マッサージ機二台を写真を市に寄贈しました。

市では、老人福祉センターに備えお年寄りに役立てることにしました。



### 決算と年末調整の説明会

五所川原税務署では、五十四年の青色申告者の決算及び年末調整の説明会を次の日程で行います。

関係者は出席して下さい。

□とき 十二月六日(木) 七日(金)午後一時三十分から三時三十分まで

□ところ 産経会館

### 保健所、末広町に移転

五所川原保健所では、七月上旬から庁舎の補修工事を行っていましたが、このほど完成し、十一月二十七日移転し業務を始めております。

□所在地 五所川原市末広町一四 五所川原保健所

広報紙の早期配布にご協力下さい